

# 平成22年度唐津市社会福祉協議会事業計画

## 1. 基本方針

世界的な金融危機による景気低迷の中、我が国においては急速に進む少子・高齢化や人口減少等により年金をはじめとした社会保障制度に対する不安や雇用問題、児童や高齢者への虐待など、我々を取り巻く環境はますます厳しくなっており、地域社会での“日常生活の安心・安定”が求められております。

このような中、住民主体の地域福祉の推進に取り組む社会福祉協議会にとって、その果たすべき役割は大きく、今後さらなる活動の充実や多様化する住民ニーズに対応できる体制づくりが急務となっております。

そこで、昨年度策定しました「唐津市地域福祉活動計画」は、唐津市が策定した「唐津市地域福祉計画」と連携し、今後本市における地域福祉の考え方や行動を示す指針であり、この計画を基本理念とした活動の実践や取り組みこそが、「一人ひとりの市民が地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」につながるものと考えております。

そのため、地域の現状把握に努め、活動の牽引役である社会福祉協議会職員はもとより、民生委員・児童委員、福祉員をはじめとする地域の人材育成を強力に推進し、地区社協を中心とした住民に見える地域福祉活動を展開いたします。又、個別に対応する介護や施設サービスについては、「利用者本位」、「自立支援」を念頭においた福祉サービスが提供できるように信頼される組織づくりにも努めて参りたいと存じます。

今後とも厳しい財政状況を踏まえ、事業の効果、点検を行い自主財源の確保並びに資金の有効活用に努め、行政機関や各種団体との連携を一層強化し、組織基盤の確立を図って参ります。

## 2. 重点目標

- (1) 地域福祉活動計画に基づく事業の推進
- (2) 地域福祉のニーズを把握するための情報収集と広報活動
- (3) 地区社会福祉協議会の活動及び支援
- (4) 地域ネットワークづくりの推進
- (5) ボランティアの育成と社会資源の掘り起こし
- (6) 社会福祉協議会の組織体制の強化と人材の育成
- (7) 在宅福祉サービスの充実
- (8) 会員会費制度の推進

## 3. 事業内容

- (1) 地域福祉サービスの推進・整備
  - ①地区社会福祉協議会活動の強化
  - ②福祉団体への支援・助成
  - ③地域住民グループ支援事業の充実
  - ④福祉員活動の充実
  - ⑤日常生活自立支援事業
  - ⑥社会福祉協議会ホームページ等による広報活動
- (2) ボランティア活動の推進・啓発
  - ①ボランティア活動協力校の継続支援
  - ②ボランティア団体の活動支援

- ③各種ボランティア講座の開催
- ④災害ボランティア組織の充実
- (3) 在宅福祉事業の推進
  - 〈介護保険事業〉
    - ①居宅介護支援事業
    - ②訪問介護事業
    - ③訪問入浴介護事業
    - ④通所介護事業
  - 〈市受託事業〉
    - ①生きがい活動支援通所事業
    - ②障害者訪問入浴サービス事業
    - ③障害者等移動支援事業
    - ④在宅介護支援センター事業
    - ⑤要介護認定調査事業
    - ⑥介護予防支援事業
    - ⑦家族介護者交流事業
  - 〈障害者自立支援法事業〉
    - ①障害福祉サービス事業
- (4) 高齢者福祉活動事業の推進
  - ①ひとり暮らし高齢者等交流事業の実施
  - ②ふれあいサロン事業の推進
- (5) ひとり親家庭福祉活動事業の推進
  - ①母子生活支援施設の経営
  - ②母子寡婦福祉連合会への協力援助
  - ③ひとり親家庭への事業実施
- (6) 児童福祉活動事業の推進
  - ①保育園の経営事業
  - ②児童館・児童センターの経営
  - ③放課後児童健全育成事業
  - ④子育てサークル活動の促進
  - ⑤子育て支援事業の研究
  - ⑥健やか育児サロン事業の実施
  - ⑦児童の虐待早期発見及び交通・水難事故防止の推進
  - ⑧小・中学校等福祉教育活動への援助・体験学習の開催
- (7) 障害者福祉活動事業の推進
- (8) 福祉サービスにおける苦情解決制度の周知
- (9) 市受託事業の推進
- (10) 市の指定管理施設の経営
- (11) 唐津市民活動支援センター事業の推進・啓発
- (12) 福祉資金等の貸付事業
- (13) 共同募金、歳末たすけあい募金運動の推進
- (14) 葬祭用祭壇の貸付及び葬祭用品の販売事業
- (15) 合併後の社会福祉協議会の基盤強化・人材育成
- (16) その他福祉を目的とする事業